

(5) 危機管理

静岡県東部地域の危機管理体制を強化し、災害発生の防止、被害の軽減を図ります。

◆ 各種訓練、会議の実施 — 自治体、関係機関との連携 —

水害、土砂災害、地震等に対応した訓練を地域の自治体と連携し実施しています。また災害対策等に関わる連絡会議等を開催し、自治体や関係機関との連携を図っています。

狩野川水防災協議会(6月)



狩野川連合総合水防演習・
広域連携防災訓練(5月)



◆ 観測体制の構築観測体制の構築 — 直轄管理区域内に気象観測網を整備 —

近年の集中豪雨や自然災害に備えるため、管内にリアルタイムな降雨状況を把握できるXバンドレーダーや雨量観測所20箇所及び河川水位観測所15箇所を設置し、降雨状況や水位状況及びCCTVカメラ50箇所により河川・海岸の状況把握を常時実施しています。また、収集したデータより水防団や一般住民に対して水防警報・洪水予報をはじめとする各種予警報及び海岸水防警報を発令し迅速な情報提供を行っています。なお、インターネットを通じ雨量・水位情報の提供を行っています。



ほんじゆく きせがわ
本宿水位・流量観測所(黄瀬川)

H22. 9. 8 16:30頃の映像(H22.台風9号出水時)
CCTVカメラにより撮影

この日は、黄瀬川上流の赤塚雨量観測所でも1時間に85mmの猛烈な雨が降り、10:30からの10分間で1.82mの水位上昇を記録。

◆ 災害対策車両の配備 — 来る災害に備えて所内に車両を配備 —

災害対策車両を事務所に配備し、災害時の迅速な対応を図ります。また、被災自治体からの要請により被災箇所へ派遣し、災害支援を行います。

近年の排水ポンプ車稼働実績
(H29: 台風21号(三島市御園地区))



近年の排水ポンプ車稼働実績
(H29: 台風21号(函南町新田地区))



◆ 災害時の広域支援 — 国土交通省のネットワークを生かした広域支援 —

○ 現地情報連絡員(リエゾン)の派遣

リエゾン派遣状況
(H29台風21号: 出発式)



現地情報連絡員(通称:リエゾン)
— フランス語で「組織間の連絡、連携」の意味 —

災害時に圏域の自治体との連携を密接に図るため、圏域の18自治体とリエゾン派遣に関する協定を締結し、被害の大きい自治体へリエゾンを直接派遣して早期の情報収集を行い円滑な復旧支援につなげます。

○ TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の派遣

大規模自然災害の発生や又は発生するおそれがある場合に被災した自治体等に対して、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大防止、被災地の早期復旧等、またその他の災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

現地調査の様子(H29九州北部豪雨)



(参考)平成30年度の事業費内訳

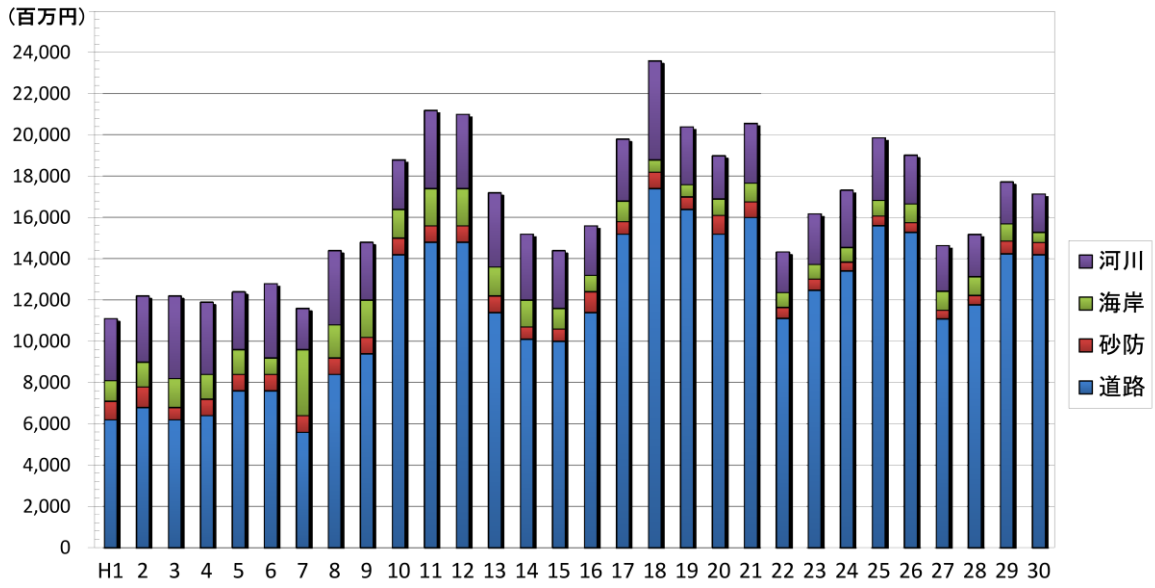
(単位:百万円)

事業内容	区分 費目	狩野川	狩野川 砂防	富 海	士 岸	H30年度 事業費計	前 年 度 初 当	前 年 度 補 正 等
治水 関係 事業	一般河川改修	1,028	0	0		1,028	992	170
	河川関係 総合水系環境整備事業	60	0	0		60	273	0
	河川維持修繕	767	0	0		767	769	110
	砂防関係 砂防事業	0	587	0		587	615	190
	海岸関係 海岸保全施設整備事業	0	0	500		500	829	541
	小計		1,855	587	500		2,942	3,478
事業内訳	区分 費目	路線名				H30年度 事業費計	前 年 度 初 当	前 年 度 補 正 等
		1号	138号	246号	414号			
道路 関係 事業	伊豆縦貫自動車道	50			7,155	7,205	8,550	687
	一般道路	2,035	4,360	10		6,405	5,020	616
	計	2,085	4,360	10	7,155	13,610	13,570	1,303
交通安全	交通安全	589				589	684	0
	計	589				589	684	0
電線共同溝	電線共同溝	10				10	0	0
小計						14,209	14,254	1,303
合計						17,151	17,732	2,314

- ※ 上記金額は、「河川及び道路整備勘定」のみである。
- ※ 道路関係事業の路線別は、改築関係のみを記載している。
- ※ 上記金額は、百万円単位で整理しているため合計金額が合わない場合がある。

沼津河川国道事務所の概要

1. 事業費(当初)の推移



2. 組織

